

国連・障害者権利委員に石川准さん当選

日本人で初

アメリカ・ニューヨークの国連本部で7月14日（日本時間15日）、障害者権利委員会の委員選挙が行われ、石川准・静岡県立大教授が当選した。日本人の当選は初めて。外務省が発表した。

障害者権利委員会は、障害者権利条約に基づく

164の締約国・地域の取り組みを監視する。石川教授の任期は2017～2020年の4年間。石川教授は全盲で、専門は社会学。2012年からは内閣府障害者政策委員会委員長を務めている。

（福祉新聞・第2768号 2016年6月27日）